



第3回「PLIJ STEAM・探究グランプリ」について

2026年7月6日

(一社)学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)

一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)は、本日第3回「PLIJ STEAM・探究グランプリ」の応募要領を公開し、来る9月1日から10月30日までをご応募期間といたします。これは、一昨年度、昨年度に続く3回目のものであります。本年も、昨年度と同様に、内閣府・文部科学省・経済産業省・日本経済団体連合会・経済同友会・日本商工会議所・朝日新聞社にご後援いただいております(添付資料1が2026年度のポスター・フライヤーです)。

VUCAの時代を生きる未来人材の育成には、初等中等教育段階のSTEAM教育や探究学習が、重要なことは言うまでもありません。本表彰制度では、社会の多様なステークホルダーの参画により、充実した学びの機会を提供する等顕著な実績を有する方々を表彰することにより、これがモデルになって水平展開することを期待しております。

未来人材である小学生、中学生、高校生の学びに貢献いただくことは我が国の将来を明るくものにいたします。ローカルに実施されていることであっても、これが広い地域で採用されるとなると大きなインパクトに膨らみます。

そこで、本表彰に「地域に根差す企業から大企業までの多様な企業」、「経済団体・教育系団体、NPO」、「国及び地方の行政機関」、「大学、高専、学会」、「小中高などの学校」、「国立、公立、民間の研究機関」、「博物館・科学館」「専門家としての個人」などのみなさま、今一度、組織の取組みをレビューしていただき、積極的に応募してくださいませよう願います。

本表彰制度の特徴

各々の生徒の探究活動の努力や成果に対する表彰はこれまでも実施されておりますが、本表彰は新たな学びを支え、促す社会的なフレームワークや、初等中等教育を主たる任務としない組織のプロアクティブで継続的な教育への貢献に焦点を当てます。

日本の復権には教育改革は待ったなし、そのためには「社会総出」で取り組む必要がある、というのが当法人の信念です。

記

(表彰の概要)

- ・主 催 (一社) 学びのイノベーション・プラットフォーム ※ (添付資料2のPLIJ紹介フライヤーをご参照下さい)
- ・後 援 内閣府・文部科学省・経済産業省・日本経済団体連合会・経済同友会・日本商工会議所・朝日新聞社
- ・応募資格 学校(小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学等)、研究機関、企業、経済団体、教育団体、独立行政法人、地方自治体、教育委員会、科学館、博物館、学術団体、NPO法人等及びその組み合わせ。
- ・顕 彰 表彰楯
- ・受付期間 2026年9月1日(火)～10月30日(金)
- ・応募様式 (本資料添付、2ページ) 添付資料3をご参照下さい。簡潔なものになっています。
- ・表 彰 2027年1月予定

(ホームページ)

ホームページにも本表彰について、特別ページを設けております。

<https://plij.or.jp/grand-prix/2026/>

(取材対応について)

本件の取材を希望される方は、以下の連絡先にご連絡ください。

■ 本件問い合わせ先

(一社)学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)事務局

担当：中西・井畑・梅森

電話：03-5452-6621(代表) メール：info@plij.or.jp

法人ホームページ：<https://plij.or.jp/>

プレスリリース 添付資料

添付資料1 表彰フライヤー

添付資料2 PLIJ紹介フライヤー、役員・正会員・特別会員リスト

添付資料3 表彰応募様式

STEAM教育、探究学習に携わる
企業・団体・行政・大学・小中高などの学校・研究機関のみなさま



第3回

STEAM・ 探究グランプリ

応募期間 2026.9.1(火)～10.30(金) 必着

2つの
活動を

募集

1 STEAM教育、探究学習
などの実践を支える
社会的なフレーム
ワークに注目し、
その成果が顕著なもの

2 STEAM教育及び
探究学習に係わる
社会貢献活動や
アウトリーチ活動として
継続反復する活動

「学びのイノベーション・プラットフォーム (PLIJ)」では、教育支援の貢献やスクールマネジメントに優れた活動実績を有する組織の顕彰・表彰を実施しています。

多くの応募を
お待ちしております！



一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム
Platform for Learning Innovation - Japan (PLIJ)

東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内 03-5452-6621 info@plij.or.jp



<https://plij.or.jp/grand-prix/2026/>

詳しい応募要領は
こちらから →



https://plij.or.jp/docs/PLIJ_Award_Recruitment_2026.pdf

主催 (一社) 学びのイノベーション・プラットフォーム

後援 内閣府、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、経済同友会、日本商工会議所、朝日新聞社

社会総出で取り組む次世代人材育成 添付資料2



2026年6月 会員企業所属女性社員から、中高大の進路と現在の職場についての経験を中高生に語っていただきました。

学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)は、社会総出で若者の学びを支えることを目標に2021年9月に創設いたしました。

PLIJは、社会の主要なステークホルダーである産(企業)学(大学高専)官(国の行政・国の研究機関)公(地方公共団体・教育委員会)教(学校)が一体となってSTEAMの学びや探究の学びを盛り上げていく機運を高めることを目指しています。

初等中等教育段階、とりわけ高等学校の学びを革新し、日本の人材力を復活させるために、多くの高等学校の参加を期待しております。



2025年8月サマーキャンプのワークショップで企業人、中高教員、大学人が学びの改革について議論している様子。

PLIJの未来人材の育成

STEAM・探究型の学びの浸透

未来人材の育成は、国の将来にとって極めて重要な課題です。STEAMの学びを浸透させることによって、教科横断による俯瞰的な見方を身につけた、創造性豊かな人材を輩出することを目指しています。

活動の4つの軸(裏面参照)

初等中等教育段階の子供さんや若者に焦点をあて、PLIJは、4つの主要な活動を全国に提供します。会員を通じて、生の声を活動に活かして参ります。

学校参加の価値

産学官公教のステークホルダーが参加しており、類を見ないコミュニティになっています。個々の学校にとって、次のようなメリットがあります。

- 1 産学官公教の垣根を越えた交流とネットワーク形成
- 2 大学が、企業が、研究機関が、学びにどう貢献しようとしているかの把握
- 3 全国的な範囲から、他校の取組みを把握する機会
- 4 デジタルコンテンツの活用、メンターの派遣、イベント情報の把握と参加を通じた学校の学びの質向上

ご入会について

当法人は、企業の**正会員**39と高校等の**特別会員**464(高等学校：270、大学：77、自治体・教育委員会：45、ほか)によって支えられています。法人の趣旨にご賛同の向きには会員になっていただき、ご一緒に学びの改革に協力・協働・共創していきましょう。(金銭的ご負担はじめ、特別会員に特段の義務はございません。)

PLIJ正会員一覧

株式会社IHI	株式会社アシックス	株式会社INPEX	鹿島建設株式会社
株式会社関電工	三機工業株式会社	JX金属株式会社	JFEスチール株式会社
株式会社JTB	株式会社島津製作所	清水建設株式会社	住友化学株式会社
住友電気工業株式会社	全日本空輸株式会社	ソニーグループ株式会社	太陽誘電株式会社
第一三共株式会社	大日本印刷株式会社	株式会社大和証券グループ本社	株式会社竹中工務店
千代田化工建設株式会社	東京エレクトロン株式会社	東京電力ホールディングス株式会社	株式会社東芝
株式会社図書館流通センター	株式会社ニコン	日揮ホールディングス株式会社	日鉄エンジニアリング株式会社
日本製鉄株式会社	日本電気株式会社	株式会社日立製作所	富士通株式会社
株式会社堀場製作所	丸善雄松堂株式会社	三菱ケミカル株式会社	三菱ケミカルエンジニアリング株式会社
三菱地所株式会社	三菱商事株式会社	三菱電機株式会社	

(2026年7月現在)

PLIJ事務局にご連絡いただきましたら、入会申込書様式を送付いたします。入会申込書を受付後、直近の理事会にて承認する手順です。ご質問やお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。



一般社団法人学びのイノベーション・プラットフォーム(PLIJ)事務局
〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内
[E-mail] info@plij.or.jp [電話] 03-5452-6621 [URL] https://plij.or.jp

1 STEAM教育コンテンツ

2023年4月から運用開始したPLIJ STEAM Learning Communityは、会員様を中心に多様なステークホルダーから提供いただいたSTEAM教育に活用できる動画・画像・ドキュメント等を横断的に検索、閲覧することが可能です。現在約1200件を超えるコンテンツが収納されていますが、質と量両面での進化めざしつつ、学校での使い方のモデルの提示にも取り組んでいます。 <https://community.plij.or.jp>



2 メンター・マッチング

生徒や子どもたちに現地・現物・人物に接することができる本物体験の機会とSTEAM探究の学びの支援を行うため、メンターの存在が欠かせません。学校からの要望やリソースを保有する社会の側(企業や大学など)からの提案をもとに、マッチングをPLIJが行います。工場/研究室見学、技術者/研究者との対話、出前授業、講演会等について、メンターには多様な形態があります。



3 産学官公教の交流

探究型、教科横断型の教育であるSTEAM教育の実践に向けて、取り組みに活用できる情報や全国各地のグッドプラクティス等を共有し、人的ネットワークを育てる機会を提供します。STEAM人材育成研究会、女性活躍イベント、サマーキャンプに加えて、2025年度には中高生のための産業探訪シリーズを開始しました。



4 PLIJ STEAM・探究グランプリ

2024年度を初年度として表彰制度を樹立しました。社会総出と連携をキーワードに顕著な実績を残された組織の活動を見える化し、社会的気運を盛り上げて参ります。2026年1月の表彰では、グランプリ11件、特別賞2件が受賞されました。その活動ぶりについては、順次公開いたします。



※STEAM教育:「Science」「Technology」「Engineering」「Art」「Mathematics」を横断して学ぶ教育



PLIJ役員

2026年7月1日現在

理事	理事長	浦嶋 将年	
	専務理事	田中 幸二	元株式会社日立製作所副社長
	理事	江村 克己	福島国際研究教育機構理事
		佐田 豊	株式会社東芝上席常務執行役員
		島田 啓一郎	元ソニー株式会社執行役員
		清水 喬雄	元JSR株式会社取締役上席執行役員
		鈴木 宏治	東京都立立川高等学校統括校長
		田中 敏宏	大阪大学統括理事・副学長
		年吉 洋	東京大学生産技術研究所長
		中島 さち子	株式会社steAm代表取締役社長
		中西 淳二	(一社)学びのイノベーション・プラットフォーム企画・管理部長
		福田 加奈子	住友化学株式会社顧問
監事		吉田 裕明	元住友化学株式会社監査役

PLIJ正会員 (39社)

2026年7月1日現在

株式会社IH1	清水建設株式会社	千代田化工建設株式会社	株式会社日立製作所
株式会社アシックス	住友化学株式会社	東京エレクトロン株式会社	富士通株式会社
株式会社 INPEX	住友電気工業株式会社	東京電力ホールディングス株式会社	株式会社堀場製作所
鹿島建設株式会社	全日本空輸株式会社	株式会社東芝	丸善雄松堂株式会社
株式会社関電工	ソニーグループ株式会社	株式会社図書館流通センター	三菱ケミカル株式会社
三機工業株式会社	第一三共株式会社	株式会社ニコン	三菱ケミカルエンジニアリング株式会社
JX金属株式会社	大日本印刷株式会社	日揮ホールディングス株式会社	三菱地所株式会社
JFEスチール株式会社	太陽誘電株式会社	日鉄エンジニアリング株式会社	三菱商事株式会社
株式会社JTB	株式会社大和証券グループ本社	日本製鉄株式会社	三菱電機株式会社
株式会社 島津製作所	株式会社竹中工務店	日本電気株式会社	

PLIJ特別会員 (464)

中学・高校 272、高専・専門学校・大学 89、行政庁・国立研究開発法人・独立行政法人 16、自治体・教育委員会 45、博物館・科学館 33、支援団体 9

第3回 「PLIJ STEAM・探究グランプリ」 エントリーシート

1. 活動の名称（活動の概要が分かるよう簡潔に30文字以内でご記載ください。）
2. 活動参加組織（複数組織による活動の場合は軸となる組織に※印を付して下さい。）
3. 活動の内容（概要）
<p>（注1）活動の開始時期とその後の進展、累積対象者数、学校の場合は外部からの資金面の支援があれば記載ください。</p> <p>（注2）学校と社会の側からの連携の場合、双方が努力したことについて触れてください。</p>
4. 別紙補足資料の概要（タイトル）

本件に関する連絡先

所属組織、担当者名	
連絡先住所	
電話番号	
メールアドレス	
本表彰制度を知ったきっかけ	

5. 下記評価基準に関連し、活動における具体的な説明、工夫した点等をご記入ください。

有用性：

社会連携：

継続・発展性：

新規性・独自性：